「具体的な配慮または工夫の内容」の欄には、景観類型の景観形成方針を踏まえ、該当する項目について太枠内に内容を記入してください。

景観チェックリスト　～工作物の建設等①鉄塔、製造施設等～

【成田山新勝寺表参道周辺景観形成重点地区】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区域 | 景観形成基準 | 具体的な配慮または工夫の内容 | 適否 |
| 基準１ | 視点場からの成田山新勝寺の良好な眺めを阻害しない配置・規模とする。 |  | 適・否 |
| 携帯電話基地局等の鉄塔、鋼管柱などを設置する場合は、参道から見えない位置に設置するものとする。 |  | 適・否 |
| 色彩は、色彩基準の一覧表（景観計画【別冊】Ｐ14）の範囲内とする。 |  | 適・否 |
| 基準２ | 鉄塔、鋼管柱などを設置する場合は、地盤面から高さ15ｍ以下とする。 |  | 適・否 |
| 色彩は、色彩基準の一覧表（景観計画【別冊】Ｐ14）の範囲内とする。 |  | 適・否 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 景観形成基準 | 具体的な配慮または工夫の内容 | 適否 |
| 地域の特徴ある良好な景観が得られる視点では、そこからの眺めをできる限り阻害しない配置・規模とする。 |  | 適・否 |
| 大規模な工作物は、周辺の景観に配慮し、地域の景観構造を変えない配置とする。 |  | 適・否 |
| 長大な擁壁・法面を生じないよう、造成形態や緑化等を工夫する。 |  | 適・否 |
| 圧迫感や違和感を与えない形態・意匠とする。 |  | 適・否 |
| 工作物の周囲や敷地の周囲は、周辺の緑との連続性を工夫する。 |  | 適・否 |

【共通基準】